

大腸癌（進行・再発） 全身化学療法困難かつ肝転移のみの症例
WHF療法（肝動注）

コース目

患者ID： @PATIENTID

患者氏名： @PATIENTNAME

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(m ²)
HEIGHT01_Dc	WEIGHT01_Dc	#VALUE!

投与スケジュール： 1コース 7日間

使用基準： class C

《 使用薬剤 》

フルオロウラシル：フルオロウラシル注（250mg/5mL、1000mg/20mL）

投与量：

薬剤	投与量	計算値	投与量(mg)	投与日
フルオロウラシル	1000 mg/m ²	#VALUE!		1

《 タイムスケジュール：開始時刻 》

※記載している時刻は例です。当日の投与予定時刻ではありませんのでご注意ください。

Day1 10月28日 (水)

① ヘパリンNaロック液 10mLでフラッシュ

0時00分

② 注射用水 35.0mL + サクシゾン 100mg (添付溶解液2mLで溶解) + フルオウラシル 0mg
プロシメチン（4時間用）にて、5時間で肝動注する 0.0mL

5時00分

③ 終了後、ヘパリン原液4mLでロックする。
フラッシュ

REFERENCE

Yasuaki Arai, Yoshitaka Inaba, Yoshihito Takeuchi, et al: Cancer Chemother Pharmacol (1997) 40: 526-530

Intermittent hepatic arterial infusion of high-dose 5FU on a weekly schedule for liver metastases from colorectal cancer

Simone Mocellin, Pierluigi Pilati, Mario Lise, et al: J Clin Oncol 25:5649-5654, 2007

Meta-analysis of hepatic arterial infusion for unresectable liver metastases from colorectal cancer: the end of an era?

2011年化学療法プロトコル委員会承認：2011年3月14日 更新：2016年6月14日